



令和3年12月15日  
第852号

一般財団法人日本遺族会  
〒100-0001 東京都千代田区  
千代田一丁目六番三階  
電話 03-3261-5521  
00160-6-25389  
編集 盛川英治  
発行 1回15日発行  
定価 毎月1部130円(税込)

日本遺族会は国の礎となられた英霊顕彰をはじめ、戦没者の遺族の福祉の増進、慰藉救済の道を開くと共に、道義の昂揚、品性の涵養に努め、世界の恒久平和の確立に寄与することを目的とする。

# 盟連 推薦候補者を決定 第26回参議院議員通常選挙

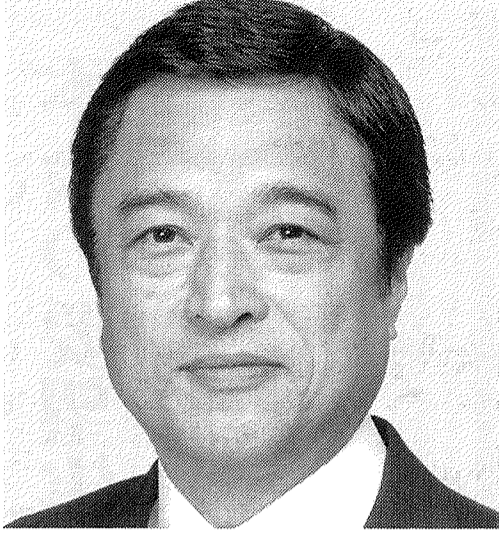
日本遺族政治連盟は12月13日、緊急の常任理事・監事合同会議を開催し、令和4年夏に行われる第26回参議院議員通常選挙における比例代表候補者の擁立に向けて協議し、前衆議院議員・福井照(ふくいてる)氏を日本遺族政治連盟唯一の比例代表推薦候補者とすることを決定した。

日本遺族政治連盟は、推薦候補者の擁立に向け、第26回参議院議員通常選挙の本連盟唯一の比例代表候補者を前衆議院議員・福井照(ふくいてる)氏にすることを決定した。本連盟は、比例代表推薦候補者の擁立に向け、族会の声を国政に届ける議員の擁立が急務となっていたが、新型コロナウイルス感染症の拡大で、役員が東京に集まり会議ができない状況が続いた。そして、感染状況が落ち着いていくなかで、遺族会の声を国政に届ける機会が再び開かれ、戦没者遺族の声を国政に届けるために遺族会代表を擁立し選挙することが組織決定され候補者の選考につ

ち着いたところで本年6月29日に都道府県本部長会議が開かれ、戦没者遺族の声を国政に届けるために遺族会代表を擁立し選挙することが組織決定され候補者の選考につ

## 参議院議員候補

### 福井照氏の略歴



昭和28年12月14日 大阪府阿倍野生まれ 68歳  
昭和51年 東京大学工学部土木工学科卒業後、建設省に入省  
平成12年 第42回衆議院議員選挙高知第1区に出馬・初当選以後7期連続当選  
主な役職  
政府  
平成18年 農林水産大臣  
平成24年 文部科学副大臣  
平成30年 内閣府特命担当大臣(沖縄及び北方対策・消費者及び食品安全・海洋政策)領土問題担当  
衆議院  
平成23年 沖縄及び北方問題に関する特別委員会委員長  
平成26年 文部科学委員会委員長  
自由民主党  
平成19年 水産部会長  
平成20年 国土交通部会長  
平成23年 国土強靱化総合調査会事務総長  
平成26年 地方創生実行統合本部事務局長  
平成28年 国土強靱化推進本部事務総長  
平成29年 国際局長  
令和3年 「こども・若者」輝く未来創造本部事務総長

## 推薦を受けて

過日開催されました緊急常任理事・監事合同会議において、来夏参院選の日本遺族政治連盟唯一の候補に決定いただきましたこと、心より御礼申し上げます。

私は、昭和28年大阪府阿倍野区生まれの68歳です。日本全国どこに暮らしていても、お一人お一人が、より豊かな充実した人生を送るための国づくりに携わりたいとの思いから、建設省に入省、その思いを更に具現化すべく平成12年衆議院高知1区から出馬しました。

以来、7期21年の政治家生活で、多岐にわたる分野の様々な施策に取り組んでまいりましたが、中でも「国づくりは、人づくり」としての教育の重要性を痛感しました。加えて、委員長、特命担当大臣として沖縄及び北方領土の歴史に触れ、戦争の悲惨さ、平和の尊さを深く考えるようになりました。

初当選以来、お世話になっている古賀誠先生には、「政治とは平和な国をつくること」だと叩き込まれました。そして、みんなで靖国神社に参拝する国会議員の会、遺族議員協議会に入会し、遺族の皆様の声をお聞かせいただき、改めて平和な社会を守ることが政治の責任であるとの思いを強くしました。

そうした中で、過日自民党より遺族会さんが来夏参院選の候補者を探しておられると伺い、水落理事長に面会の機会を得て、私の思いを伝えました。

私の親族に戦没者はいませんが、戦中戦後の労苦を父母から聞いて育ち、戦争の影を感じた最後の世代だと思っています。戦後76年が経過し、戦後生まれが9割となりました。二度と戦争の惨禍を繰り返さないためには、戦争の悲惨さ、平和の尊さを後世に語り継ぐ遺族会の皆様のお力が必要です。私は、誇り高き故郷の弥栄を願い、帰れなかつた英霊の御霊に心懸ける国づくりを目指し、「遺族皆様の代弁者」として皆様の声を国会に届ける覚悟を固めました。若輩ではありますが、皆様にはご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

前衆議院議員 福井 てる

## 開催された。

水落理事長は「目前に迫った妻の特別給付金、特別弔慰金の継続のためにも、遺族のために汗をかく遺族会の代表を国政に送らなければならぬ」として、福井照さんを国政に送るべく頑張りました。その後、水落理事長が自民党本部から、11月末に福井照氏の紹介を受け、12月13日、緊急の常任理事・監事合同会議が

## 水落会長が情報監視審査会会長に

12月6日、第207臨時国会が召集され、参議院は常任委員長と特別委員長、審査会長を決め、水落敏栄本会長(参議院議員)が情報監視審査会会長に就任した。

## 声なき声

二十四節氣の一つ、12月21日は冬至です。冬至には、かぼちゃを食べる習慣があります。かぼちゃ(南瓜)は、冬を1年の締めくくりに食べると「いよいよはじまり」との最後にあたる「ん」の付くものを食べるのが良いという縁起担ぎといわれます。ゆず湯の始まりは、銭湯ができた江戸時代になります。冬至を過ぎると少しずつ日が伸びていくことから、運氣が上昇していく折り返し地点とされ、運氣上昇の準備として風呂に入って身を清めたとされます。さらに、ゆずの強い香りは邪気を払うとも考えられていたようです。ことわざにも「冬至にゆず湯に入ると風邪をひかぬ」といわれています。ゆず湯にはさまざまな効能があるといわれています。

ゆずの精油には肌の毛細血管を刺激して、血行を促進する効果があり、身体を芯から温めます。風邪の予防や冷え性の改善に加え、肩こりや腰痛、神経痛を和らげるなどのメリットがあるようです。ゆずの香りによるリラックス効果で、ストレス解消、自律神経を整えて睡眠の質も向上すると、良いことだらけです。今年もコロナ禍で大変でした。1年の疲れをのんびり癒し、気持ちよく新年を迎えましょう。(M)

新年のお参りは 靖国神社へ 神恩感謝・国家安泰・家内安全など  
特に正月三日は 多くのご参拝が予想されます。混雑を避けてお越しください。  
令和四年 初詣 FIRST SHRINE VISIT  
靖国神社 行事等の詳細はホームページをご覧ください。社務所までお問い合わせください。電話 03-3261-8032(代) 公式ホームページ https://www.yasukuni.or.jp/

# 本会の要望実現に向けて

## 今後の運動方針を決定

令和4年度  
政府予算

令和4年度政府予算の編成時期を迎え、今後の運動方針に沿い、山積する諸問題解決のため、12月7日に遺族議員協議会総会での陳情を経て同日13日、第76回全国戦没者遺族大会を開催し、財務大臣、総務大臣、厚生労働大臣をはじめ関係省庁、自由民主党所属国会議員への陳情運動を行う。

12月を迎え、岸田文雄内閣は令和4年度の政府予算の編成作業に着手した。本会では、概算要求がなされてはいるが、コロナ対策関連予算の重点配分が予測されることから年末の予算編成に向けて、政府に対して戦没者遺族がおかれている現状の理解を得るため、12月13日、第76回全国戦没者遺族大会を開催することを決定している。

遺族大会に先駆け、遺族会の応援団でもある遺族議員協議会(会長・尾辻秀久参議院議員)は、本遺族会名譽顧問(会長・尾辻秀久参議院議員)は、先ず衆議院選後初めてとなる総会を12月7日、正午



遺族議員協議会総会で挨拶する水落敏栄本会会長  
=12月7日、参議院議員会館で

から参議院議員会館特別会議室で開催した。総会に出席した水落敏栄日本遺族会会長は、参議院議員は、本会を代表して令和4年度政府予算に対する戦没者遺族の処遇改善等に関する要望を表明し、出席した議員、総務省、厚生労働省の担当役員らに対して、要請事項の完全実現に向けて協力を要請した。また事務局からは、具体的な要望事項として、国家補償である公務扶助料、遺族年金等の改定、遺骨収集事業等では、DNA鑑定等の充実、戦没者慰霊事業等では、全国戦没者追悼式への参列者の増

### みんなで 一斉昇殿参拝

#### 超党派の国会議員99人

超党派の国会議員でつくる「みんなで靖国神社に参拝する国会議員の会」(会長・尾辻秀久参議院議員)は、12月7日午前8時、靖国神社に一斉昇殿参拝した。閣僚の参拝はなかったが、水落敏栄本会会長(参

殉じていかれたご英霊に、コロナという困難に見舞われております。日本をしっかりと守ってくださいますようお願いをしながら、参拝をさせていただいた」と述べた。また、岸田文雄首相が参拝を果たされていないことについては「参拝されたいというお気持ちはお持ちだと思っております。早い機会にご参拝いただ

全国のご遺族皆様には、日頃より大変お世話になっておりますこと、まもり御礼申し上げます。この度、緊急常任理事、監事合同会議において、来夏参院選の対応についてお話しし、福井昭さん(本連盟唯一の代表候補に決定いただきました)と、また家庭の事情等を考慮し、出馬できないと判断し、この5年余り後継者を探してきました。得票や資金面を考慮し、当初は戦没者の孫で、著名人の方に打診しましたが、いずれも断られました。また全国の支部にも、適任者がいないか探していただき、残念ながらおられませんでした。6月には都道府県本部長会議において、これまでの経緯を説明した上で、遺族会代表の候補を立て選挙戦を戦うことを確認し、候補者については理事長の水落敏栄に一任と決議していただきました。本年夏には党から来夏参院選に出馬の意思確認がありました。私自身は出馬できないが、党に紹介しては代表を立て選挙をする組織決定されている。適任者がいないため、党にご紹介したいと伝えました。党からは、遺族会のような意義ある団体から代表が出ないことはあつてはならず、候補者探しを手伝うとの回答を得て、先月末ご紹介いただいたのが、福井昭さんです。福井さんは、昭和28年生まれの68歳。建設省で主に都市計画に携わり、平成12年衆議院高知1区から出馬し、連続7期当選、21年間在職されました。国土交通政策に加え、農林水産、文教科学、領土問題等、多岐にわたる政策通です。私との個人的つながりは平成26年衆議院の文教科学委員長として、共に文部科学行政に汗をかいた間柄です。また、沖縄及び北方問題に関する委員会等を通して、沖縄や北方の歴史に触れ、戦争の悲惨さ、平和の尊さについて意見を共有する同士でもあります。遺族ではない福井さんに抵抗のある方もおられるでしょう。今更選挙をやるのは大変だということも、正直な気持ちだと思えます。しかし、あの戦争で310万の方々が祖国の安寧と家族の幸せを願ひ散華されました。その犠牲を胸に、生き残った人々が平和な社会を作ろうと必死に働き今日の平和と繁栄があります。私たちは、昼夜なく働く母に育てられました。母たちが願った平和な国、大切な人を戦争でなくすことがないようには、私たちが遺族会の役員であります。終戦から8年後に生まれた福井さんは、戦争の影を知る最後の世代です。何より遺族の代弁者として、国政に遺族の声を届ける覚悟を決めてくださいました。何より遺族の代表を国政に送らなければなりません。遺族のために汗をかいてくれる遺族の代表を6か月余り、時間はありません。戦没者遺族の代弁者として、福井昭さんを国政に送るべく、皆様のご理解、ご協力を何卒お願い申し上げます。



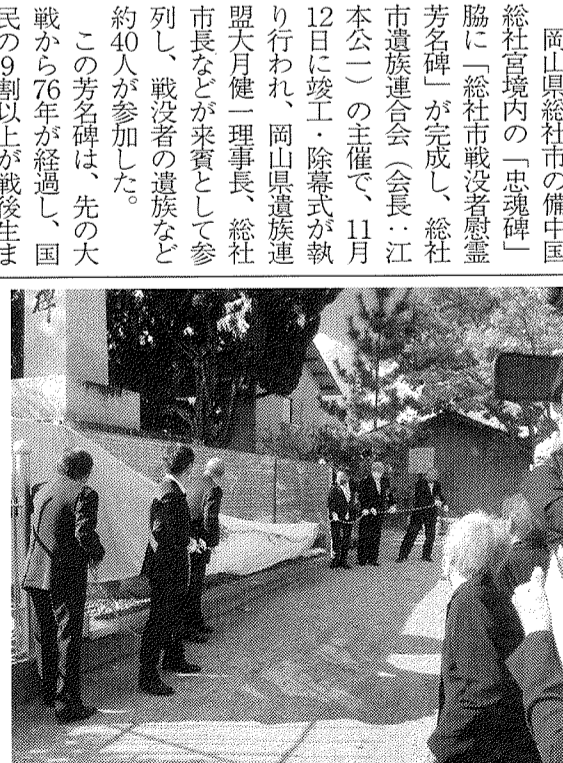
### 候補者決定に至って

日本遺族政治連盟 理事長 水落敏栄

- 【自由民主党】 逢沢一郎、俊輔、田中和徳、田中良、青山周平、あべ俊子、石生、田畑裕明、田村憲久、川原政、石橋林太郎、石塚田一郎、土田慎、富樫博之、長坂康正、中谷真一、原正敬、井上信治、井林辰憲、うへの賢一郎、江藤拓、大正樹、大西英男、大野敬太郎、奥野信亮、尾崎正直、城内実、北村誠吾、小島敏文、小寺裕雄、後藤田正純、佐々木紀、新谷正義、杉田水脈、関芳弘、高木啓、高鳥修一、高見康裕、武井田美樹、山本左近、若林美、こやり隆史、佐藤正三、和田義明、渡辺博道、阿部弘、池畑浩太郎、一谷勇樹、堀井健智、岬麻紀、和田有一朗、鈴木敦、西野太亮、赤池誠章、有村治子、宇都隆史、江島潔、衛藤晟一、尾辻秀久、小野田紀平、山谷えり子、山本順三、和田政宗、東徹、石井苗子、山崎真之輔
- 【日本維新の会】 阿部弘
- 【国民民主党】 鈴木敦
- 【無所属】 西野太亮
- 【自由民主党】 青山繁晴、赤池誠章、有村治子、宇都隆史、江島潔、衛藤晟一、尾辻秀久、小野田紀平、山谷えり子、山本順三、和田政宗、東徹、石井苗子
- 【NHKと裁判してる党】 浜田聡
- 【無所属】 山崎真之輔

### 戦没者慰霊芳名碑が完成

岡山県総社市で



戦没者慰霊芳名碑が完成し除幕式が行われた=11月12日、岡山県総社市で

### 日本遺族通信 年間定期購読のお知らせ

毎月、お手元までお届けする年間定期購読です。戦没者の英霊顕彰(遺骨収集、慰霊友好、慰霊巡拝)、遺族の処遇改善等々の遺族関係の情報を掲載しておりますので、是非、この機会にお申し込みください。次世代を担う青年部(孫・ひ孫)の皆様も是非お申し込みを。  
年間購読料/1,560円 (1年間12回 税金・送料込)  
お申込み 日本遺族会事務局 ☎03-3261-5521



尾辻会長を先頭と本殿へと向かう「みんなで参拝する国会議員の会」=12月7日、靖国神社で

# 3年度援護事業功労者 本会関係39支部96人が受賞

## 勲章 表彰 功労者 大臣 厚大

令和3年度の援護事業功労者に対する厚生労働大臣表彰の被表彰者が発表され、多年にわたり戦没者遺族、戦傷病者、引揚者等の援護事業に携わった援護事業功労者、99人が受賞。このうち日本遺族会関係者96人が栄ある受賞に輝いた。今年度は昨年と同様に現下の新型コロナウイルスの感染状況を考慮し、表彰式は開催しないこととなった。

大臣表彰は、昭和40年5月に第1回目の援護事業功労者に賞状伝達式が行われ現在に至っているが、今年度は昨年と同様に新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から表彰式は開催せず、後藤

- 表彰された本会関係の39支部96人の方々は次の通り。(敬称略)
- 北海道 政岡昭、田中義廣、岡田健、稲田寛、荒木雅由(青森県) 小笠原俊仁(岩手県) 大和一信、山崎幸男(秋田県) 田畑征子、野田厚子(山形県) 佐藤弥太郎、阿部
  - 弥左工門、榎本肇(福島県) 林成徳、齋藤肇、羽賀義直(茨城県) 秋元政由、奥沢恒男、吉澤登志江、荒木壽男(栃木県) 稲見和子(群馬県) 石倉義雄(埼玉県) 増田俊子、村田幸治(千葉県) 椿唯司(東京都) 岩井堅太郎、持田幸男、萩原秀邦(神奈川県) 井上卓廣、遠藤成雄、別所宏美(富山県) 田中照(石川県) 本春美、川北弘、早川征美(福井県) 山本輝子、松浦惣左
  - 工門、山本久和(長野県) 成澤秀敏、千國温(岐阜県) 西尾宏見、小栗基春、平野義子(静岡県) 大久保昌彦、伊藤慶子、後藤勝裕(愛知県) 浅田春美、内山勝義、幸村龍一、丹下幸夫(滋賀県) 山本起美郎、西村久一、藤田武男(京都府) 喜多美代子
  - 郁子(徳島県) 山下善美、松田保治、萩原一徳(香川県) 柴崎勲、藤田政英、関子浩次(愛媛県) 藤田忠正、山下重徳、武智保則(高知県) 大寺萬世子、石元俊郎(福岡県) 沖田勲一、山下和紀、倉田賢
  - 次、市川龍司(佐賀県) 山口貢、井本甚一郎(熊本県) 堀人曼、本島(大分県) 有田久士、中尾美登志、宮森智久(宮崎県) 佐藤守、竹田與志子(鹿児島県) 小瀨中孝、野下秀雄

謹啓 時下益々清寒のこととお慶び申し上げます。日頃より戦没者遺族並びに戦傷病者をはじめとする戦犠牲者の援護事業に「尽力いたしておりますこと」を厚く御礼申し上げます。

この度は、令和3年度援護事業功労者厚生労働大臣表彰(受賞)誠にありがとうございます。日本遺族会を代表し、心よりお祝いを申し上げます。

この度の受賞は、偏に戦争で犠牲となられた戦没者遺族あるいは戦傷病者等の援護救済に長年お力を尽きた皆様のご献身による活動の賜物と存じます。ここに改めて深く御礼申し上げます。

本会は、二度と我々のような遺族を出さないという固い決意のもと、恒久平和な社会の構築を目指し、七十年来に亘り活動を続けて参りました。しかし、終戦から七十六年が経過し、戦後生まれが九割となった今、戦争の記憶は風化される一方で、世界では紛争が絶えず悲しみは繰り返されています。故に、本会は、戦争の悲惨さ、平和の尊さを次世代へ語り継ぐため、戦没者の孫ひ孫等で作る青年部を結成し、活動を始めております。

今日の我が国の平和と繁栄は、祖国の安寧と家族の幸福を願われたい多くの方々の犠牲の上に、ひたすら平和な社会を求めた先人のためまな努力によって築かれてきたことを決して忘れてはならない。二度と戦争の惨禍を繰り返すことのないよう、戦争の風化を防ぐ「平和の語り部」として次世代青年部と共に活動してまいりますので、どうか皆様におかれましても温かく見守っていただけますようお願い申し上げます。

新型コロナウイルス新規感染者の増加は全国的にやや鈍化しているものの、感染拡大防止に配慮し、表彰式が中止されましたことは、誠に残念でなりません。本来であれば、皆様と直接お祝いとお礼をお伝えするところですが、書面での挨拶に代えさせていただきますこと、ご理解賜りますようお願いいたします。

結びに、受賞されました皆様の益々の健康とご多幸を心から祈念し、祝辞いたします。

令和三年十二月

一般財団法人 日本遺族会

会長 水落敏栄

### 令和3年度の援護事業功労者表彰を受けた皆様へ

この度、令和3年度の援護事業功労者として、晴れの表彰を受けた皆様にお心からお祝いを申し上げます。

皆様には、長年、それぞれの地域社会において、戦没者の御遺族、戦傷病者の方や、あるいは中国等から帰国された方々からの相談に御対応いただき、温かい御支援の手を差し伸べていただきました。また、戦没者の慰霊事業への御参加、戦中戦後の労苦の継承など、援護事業に対し、様々な形で御力を添えていただきました。

ここに、皆様の御功績に対して、深く敬意を表するとともに、厚く御礼申し上げます。

今、私たちが享受している平和と繁栄は、多くの方々の尊い犠牲と並々ならぬ御労苦の上に築かれていることを、決して忘れません。今後とも、国の果たすべき重要な責務として、援護事業の推進に努力してまいります。

政府として、援護事業を着実に進めていくために、皆様には、今後とも、これまでの豊富な経験と知識を活かし、なお一層の御尽力を賜りますよう、よろしく御願い申し上げます。

なお、本来ならば、表彰式において直接御挨拶を申し上げますところ、新型コロナウイルスの感染防止の観点から、皆様の安全を第一に、昨年度に続き、今年度の開催を見合わせることにいたしました。何卒、事情を御察察の上、御理解賜りますようお願い申し上げます。

末筆ながら、皆様の御功績に対して、重ねて厚く御礼申し上げますとともに、今後ますますの御多幸を心からお祈りいたします。

令和3年12月

厚生労働大臣

後藤 茂之

## お父さんへ

第80回

お父さん、私やつとここまで来ることが出来た。お父さんの娘武子です。父さんは私に父さんの名の一字を下さなりました。だから私の側にも父さんが居てくれます。この名前大好きです。

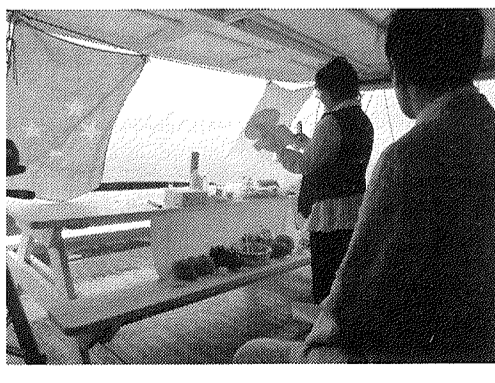
私の兄さん達、一次兄さん、貞夫兄さん、述史兄さん、そして、父さんの一番下の妹のサク子叔母さん、皆、幸せに暮らしています。

父さん、私がトラック諸島より出た7年前のはがきを母さんと一緒に読んだ。世界平和に大きく貢献できる国家に誇れる国に作り上げてきました。

お父さん、私やつとここまで来ることが出来た。お父さんの娘武子です。父さんは私に父さんの名の一字を下さなりました。だから私の側にも父さんが居てくれます。この名前大好きです。

私の兄さん達、一次兄さん、貞夫兄さん、述史兄さん、そして、父さんの一番下の妹のサク子叔母さん、皆、幸せに暮らしています。

父さん、私がトラック諸島より出た7年前のはがきを母さんと一緒に読んだ。世界平和に大きく貢献できる国家に誇れる国に作り上げてきました。



諸島参加者、茨城県茂又武子氏追悼文より抜粋

### 遺児の参加者募集

#### 慰霊友好親善事業

募集要項については次の通り。

- ▼時期及び地域 実施計画概要参照。
- ▼実施計画概要で広域地域の※印については、フィリピン地域(2次)はルソン島西方沖、台湾・パシフィック地域はパシフィック海峽で洋上慰霊または機上遙拝を予定。
- ▼参加費 10万円。
- ▼参加者 東京都等の集合場所から、日本帰国後の解散場所まで。その他にかかる費用は個人負担となる。
- ▼参加資格 戦没者の遺児。(周辺公海上を含む)

### 実施計画概要

地域	時期	募集人員	申込締切	感染症危険情報
1 ※フィリピン(2次)	令和4年3月11日~3月18日	120人	1月7日	レベル3
2 ※台湾・パシフィック海峽	令和4年3月23日~3月29日	40人	1月12日	レベル2

※12月14日現在、外務省ホームページより。感染症危険情報：レベル2 不要不急の渡航は止めてください。レベル3 渡航は止めてください。(渡航中止勧告)

### 第66回 奉納菊花展

#### 靖国神社で開催

靖国神社において第66回奉納菊花展が10月16日から11月5日にかけて開催された。

11月25日には、靖国会館において奉納菊花展の表彰式が行われ、畔上和男日本遺族会相談役が出席し、祝辞を述べるとともに、次の作品に日本遺族会会長賞が贈られた。

新聖光の朝 原田修次  
泉郷情熱 鎌田政男  
聖光白峰 河野勝義  
多摩の景勝 半田恒雄  
(順不同 敬称略)

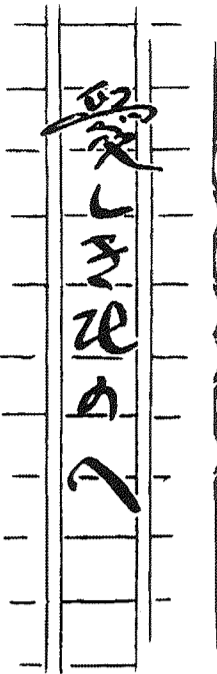
# 巡回特別企画展開催

## 島根県で1842人が来場

昭和館

昭和館が毎年各地で実施している巡回特別企画展が、10月29日から11月7日まで松江テルサホールで開催された。本展は東京にある国立施設、しょうけい館、平和祈念展示資料館との連携展で、昭和館は「くらしにみる昭和の時代 島根展」と題し、昭和の島根県に関する実物資料や写真の展示を行った。

東京都の九段下にある「京にある国立施設、しょうけい館、平和祈念展示資料館」と三館連携で実施されており、40回目の開催となる今回の展示会は東京にある国立施設、しょうけい館、平和祈念展示資料館と三館連携で実施された。昭和館の「くらしにみる昭和の時代 島根展」では、戦争がもたらした苦難や昭和の人々のくらしぶりを伝える実物資料や写真、映像などが約60



大晦日友に宛てた葉書

海軍大尉 古橋 雅夫

昭和二十年八月三日  
ワイリピン方面にて戦死  
東京都淀橋区角筈出身 二十一歳

前略  
愈々今年も後四時間です。少し早いです。「新年おめでとう」。さて私の此の三重空に於ける基礎教育も未だ不完全ながら、何うにか終了し、来年早々退隊し、外地へ行く事になりました。意気天を衝くものがあります。本日、大掃除後不意に外地へ行く者の発表があり、私の名が呼ばれた時の気持ち、まるで戦地へ行く様な、又、決死隊に選ばれた様な、愉快な何とも云へぬ気持ちでした。まうこれで自分の間お便りできない事と思ひますが、戦地に征く途は、元気に訓練を受けて居ると思つて下さい。ではお元気で過ごして下さい。

※三重空―三重海軍航空隊

【原文のまま】  
令和三年十二月靖国神社頭掲示  
愛しきものへ

て書いた手紙や、浜田市出身のオリンピックメダリストが参加した体操大会のポスターなど、約50点が島根県に關係する資料となった。

点展示された。松江に学童疎開した子どもが東京の空襲を案じて両親に宛



展示資料を見学する来場者



作品を  
お寄せ  
ください。

選者 安元 百香子  
千葉市 石橋 嘉子

富士吉田市 萱沼 勝由

佐世保市 田中 暁

南相馬市 柴田 征子

佐世保市 富永八重子

甲州市 数野 星子

青森県 田中 恭子

昭和館に明日は贈ろうと言いつつながら軍服眼らしし母は十三回忌

### 長崎・北海道で日章旗返還

#### OBONソサエティ

「戦没者等の遺留品返還に伴う調査」事業で、OBONソサエティから早市に在住していることが分かった。旗には「長崎高商(長崎大経済学部前身)と記されている、柔道部長であった先輩の昇さんの武運長久を願って、後輩たちが寄せ書きをしていた。11月5日、長崎県護国神社で返還式が行われ、県連合遺族会の山下裕子会長から豊彦さんへ日章旗が引き渡された。受け取った豊彦さんは「叔父の記憶はないが、俺が

取り組みが紹介された。映像コーナーでは戦中・戦後の島根県に關するニュース映像を放映したほか、加納善子の四女、加納佳世子さんが戦後の

家族の苦勞について語った証言映像を初上映した。新型コロナウイルス感染拡大への警戒が依然として続くなかでの開催だったが、会期中は地元

メディアの取材も多く、1842人の来場があった。(問い合わせ先・昭和館芸芸部TEL03-3322-21257)

米兵の叔父から譲り受け保管していた日章旗が、北見市常呂町出身で昭和17年8月21日、ガダルカナル島で戦死した新江繁規さん(享年23歳)のものであることが判明した。

判明した情報を基に、北海道連合遺族会、北見市遺族会の捜索で、妹の中股かず子さん(90歳)が同町に住んでいることが分かり、11月6日、北見市老人いこいの家で返還式が行われた。

返還式には、中股さん

の妹の渡部規子さん(85歳)と工藤草苗さん(80歳)も出席し、兄の遺品と79年振りの再会を果たした。中股さんは「遺骨も戻らなかったもので、唯一の形見。長生きしてよかった」と話し、9人きょうだいの長男だった繁規さんを網走駅で見送った時に「自分の分まで親孝行を」と優しく話しかけた兄から頼まれたことを思い返して、日章旗を手に取り「おかえり」と涙ぐんでいた。

悲しきは命捧げし特攻を来世で逢おうと送りし中將  
朝夕に遺影の父に手を合わせお守り頂く感謝の日々を  
黒き布電球にかけ身を寄せ合ひB29去るをたに待ち  
あき

選者 長浜市 雨森 真子  
静岡県 芦澤 和子

猿島は横須賀市に属し、東京湾内の唯一の無人島です。戦時中は軍の要塞で兵舎や弾薬庫などがありました。戦後は米軍の占領下におかれました。今は見学コースも設けられています。

令和三年もはや師走となりました。コロナに明けコロナに暮れる一年でした。その為、各地での慰霊祭は例年通りに行けなかったという残念な年でもありましたが、私たちが「英霊を祀り続け、祈りを捧げ続けること」が孫や曾孫に思いを伝えられることでしょうか。皆様、どうぞお元気で良いお年をお迎えください。(選者)



日章旗を受け取った松尾豊彦さん(右)  
=11月5日、長崎県護国神社で



79年振りに兄の遺品と再開した仲股かず子さんら姉妹=11月6日、北見市老人いこいの家で

### 本会への賛助金のお礼

本紙でもお願いしている本会への賛助金につきまして、ご賛同いただきました左記の方々に対し、お礼申し上げます。なお、大変恐縮ではございますが都道府県名に賛助者名(敬称略・カタカナ名は銀行振込、漢字名は現金書留等)立澤

### 日本遺族会への賛助金のお礼

日本遺族会では、戦没者の英霊顕彰や遺族援護、慰霊友好親善事業、遺骨収集帰還等各種事業の活動のために活動金を募っております。本会の活動の趣旨にご理解を賜り何卒ご賛同いただけますようお願い申し上げます。

郵便振替  
00130200409030

みずほ銀行 九段支店  
普通預金 099809030

※口座名は「一般財団法人日本遺族会」にて「二ホソソソソソソ」

### 「九段短歌」は

都合により  
来年2月から  
休載いたします